

大眼目

金のあるに任せて高利貸をやり小さな自作農の土地を併有しなかつた數年前と、小作人はかりと云ひ度い現在の収穫高と較べて見ろ、一段歩の比較作高に何割と減じて來たのは統計が證人だ。米を作る人が米を食えないのも、豊草原の瑞穂の國と威張つた日本國に米が不足するといつて騒ぎ廻るのも、元は一つ、大地主の土地兼併と云ふ大惡事故だ。三五年豊作が續いたら百姓の蓆旗も起らなかつた、若し今年の今凶作だつたら一體どうしようてんだ。無い米は株券を積み上げても買へないぞ。毎年の豊作でさへ命をつなぐ大切なものが不足だといふ危險千萬な状態にしておいて、西園寺の和尚が出

(42)

分農地土の地作耕

來したのまづいのと抜して外交なんてものは、ドヽの詰りが俺等の肉弾だ。ベコヽ腹でワーッと突貫したからつて、骨彈にもなりやしないぞ。大日本城といふ御城に、兵糧をウソと積み上げた上でないと、戦争などは狂人の及物三昧だ、獨逸の降参が只兵糧だつたといふことが分つても、惜て日本を二の舞させないと云ふ、誠意も經綸もない悪黨共が政府や議院を我物顔に占領してゐる、労動問題でもなければ、小作人問題でもない、日本の御陀佛問題だ。西園寺一矩が和尚でない、原だつて加藤だつて投票乞食共だつて、一人残らずこの日本を棺桶に叩き込んで御布施にあづかるうてな、章魚

(43)